

## 発達勉強会 ～LD児に対する支援について～

発表日：R5年3月31日

受講日：令和4年7月

### ◎LD

- ・読むこと、書くこと、計算・文章題などが苦手。
- ・整理整頓が苦手、場所、左右、時間の混乱、手指操作の不器用

### ◎ADHD・LD・ASDの特性の違い

#### <ADHD>

不注意が要因となり、  
読み飛ばし、語尾の間違い、  
文末の読み間違え

#### <LD>

- ・視空間の把握が要因  
→字句の形、似ている文字、  
偏と傍の区別の苦手さ
- ・音韻性が要因  
→逐次読みになったり、  
特殊音節や音と訓の  
読み書きの苦手さ

#### <ASD>

- ・心の理論の理解  
→文脈の内容理解  
(心情や意図理解)が  
難しく、意味のずれが  
みられる。

### ◎SLD(限局性学習症)の症状

- ・読み書き障害：音韻の困難(文字と音が一致しない)、視覚機能の困難がある
- ・書字障害：音・イメージから文字が浮かばない、順序性の困難、字を書けない
- ・算数障害：数概念の困難、ワーキングメモリーの不足、量感の未形成

### ◎認知負荷

- LDを抱える人は情報処理に力を使いすぎてしまう。



リーディングスラッガー

### ◎学習支援について

- 認知負荷をいかに減らしながら教えていくかが重要。

#### ○音韻の課題がある人への学習支援

- ・読み聞かせ(音→文字) ・音読(文字→音)
- ・歌を覚える→歌詞(音→文字) ・オーディオブック(+本を同時に見る)
- ・リーディングスラッガー
- ・カラーバールーペ



カラーバールーペ